

「長浜市みどりの基本計画（案）」パブリックコメントにおける意見への回答

連番	記載ページ	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	67	「田村駅西口のクスノキ特に駅舎の改築に伴う駅前広場の再整備では芝生等の緑地帯を設置するなど、都市環境の向上に努めます。」 とありますが、具体的にどのようにみどりを守り芝生緑地帯をつくられるのですか	今後の田村駅前広場再整備の中で、植栽や緑地帯の設置についても検討します。
2	32,71	旧虎御前山キャンプ場、虎御前山風致公園、虎御前山どれか適正な表現に統一すべきではありませんか	「虎御前山公園」に表現を統一します。
3	56	「地域住民による公園緑地の維持管理の仕組みづくりや、公募設置管理制度(Park-PFI)を利用し、公園を活用したカフェ・レストラン等の設置を検討します。」 とありますが、指定管理にするならどの部分を指定管理とするのか具体的な制度設計を明らかにされた い。	70 ページの「公園管理への民間活力導入」に記載のとおり進めます。
4	64	早崎内湖の再生とありますが、都市計画課がどう再生にかかわるのか示していただきたい。	県と主管課が共同事務局となっている早崎内湖再生保全協議会等を通じて、みどりの充実を図っていきます。
5	43	市の保存樹は、みどりの基本計画の中でどういう位置づけになりますか	41 ページの「2) 特色のある植物」に、『保存樹とは、「長浜市住みよい緑のまちづくりの会」が指定する「世の中の移り変わりをじっと見つめ、豊かな緑で私たちに潤いと安らぎを与えてくれる、樹齢を重ねているなどの由緒ある樹木」を指します。』という説明文を追加します。
6	65	「事業所内の緑化の推進として、事業所の緑化が促進されるよう、大規模な工場や商業施設には、周辺環境に配慮した植栽や緑地の整備などに対し、また、まとまった緑化スペースが確保できない事業所には、屋上や壁面など少ないスペースを有効に利用した緑化、プランターの設置などに対し支援します。」とありますが、具体的には、どのような支援の仕組みになりますか	今後、他部署との連携を図りながら、事業所の緑化推進を図ります。

7	69	「長浜新川のみどりが親水空間として市民に親しまれるよう、市民ボランティア等との協働により、清掃等の維持管理活動を引き続き推進します。」とありますが、河川管理道路に枝が伸び事故の原因や歩行者空間を阻害している状況の中でどのように維持管理され、美しい花の回廊を守られるのか具体的な活動支援等を記載されたいかがでしょうか	市民ボランティア等との協働による河川環境の維持管理を、引き続き推進していきます。
8	71	「公園管理への民間活力の導入民間事業者が持つノウハウや経営力を活かしたパークマネジメントを行い、収益施設の運営と公園管理のマッチングが円滑に行えるよう、公園における公募設置管理制度(Park-PFI)や指定管理制度の導入を検討します。豊公園において、国民スポーツ大会(令和7年)開催後の制度導入に向けて検討を進めます。」 とありますが、具体的な指定管理の内容等事前に市民にお知らせいただきたい。	指定管理等の内容が固まった段階で、市ホームページ等を通じて広く周知します。
9	72	「緑の少年団などを通じて体験型のみどりの学習を推進します。」 とありますが、少年団組織の名前や活度状況など、もっとしていただけるよう詳しく掲載すべきではないでしょうか	生物多様性の取組(48ページ～)の中に、緑の少年団に関するページを追加します。
10	74	「山門水源の森の活用滋賀県内最大級の湿原には特徴ある生態系が広がっており、ふるさと滋賀の野生動植物との共生に関する条例に基づき、「山門湿原ミツガシワ等生育地保護区」に指定されています。ボランティアと協働した保全活動により、ミツガシワをはじめとして、クサレダマ、トキソウ、サギソウなどの貴重な生態系を次世代に引き継ぎつつ、資源を活かした自然環境教育の推進を図ります。」 これは、大事な事だと思います、どのように自然環境教育を図られていかれるのか記載していただきたいです。	74ページの「山門水源の森の活用」、86ページの「緑化保全重点地区(里山エリア)」の取り組み内容に記載のとおりです。

11	79	「結婚・誕生等の慶事を迎えた市民や、発展祈念等をされる企業・団体等に費用の一部を寄付していただき、豊公園等の市のシンボルとなる場所で花の咲く樹木の記念植樹を行い、新たな花と緑の名所づくりを目指します。」 この事業は、良いアイデアだと思いますし、今後、リーディングプロジェクトで「市民記念植樹事業」として、年に最低1回は、花の咲く木や色づく木などシンボルとなる木の中から専門の方から植樹の方法や手入れの方法などみんなで作る記念の森として長く位置付けていただきたいと思いますのでもう少し詳しく記載をお願いしたいと思います。 例えば インスタ映えする色づく木々の市民の森を市民の手で作って欲しい。 木の種類 アメリカンハナノキ 赤いクリスマスツリー三重県民の森(フウの木) マグノリア・アオダモ・ヒメシャラ・クレマチスアーマンディ・カルミア・ヤマボウシ イロハモミジ 名盤案 赤ちゃん誕生プレートステンプレート QR コード管理 	計画の中では樹種等を限定せず、取組内容の方向性について記載しています。広く、未永く市民の皆様に参加いただけるよう、今後、詳細の検討を進めます。
12	94	「市民(市民団体・NPO等)や事業者からみどりの保全や緑化活動への理解や協力が得られるよう、みどりづくりへの啓発活動を進めるとともに、みどりの保全、緑化活動に対する助成など、各主体の自主的な取り組みに対し、積極的に支援します。」「公園や道路などの公共施設の整備にあたっては、地域の自然環境、景観等に調和した緑化を積極的に進めます。」「市内のみどりの現況や経年変化を定期的に調査するとともに、必要に応じて、市民のみどりに対する意識調査を実施するなど、みどりの現状や市民意識の把握に努めます。」と記載されていますが、現状の道路景観の確認や経年変化の調査、みどりに対する意識調査をどのようにされておるのか記載いただけませんか	みどりに対する意識調査については、「長浜市民満足度調査」により、また、みどりの経年変化については航空写真等を活用しながら調査する旨を追記します。

13	96	「各種施策の実施にあたっては、市民(市民団体・NPO等)、事業者等と連携しながら進めます。また、計画の評価にあたっては、「長浜市住みよい緑のまちづくりの会」がアクションプランの進行や効果を点検するとともに、同会がみどりの保全、創出、活用に関して提言することとします。」 と記載されていますが、進行管理や効果点検をどのように公表するのか記載いただけませんか	改定委員会においてアクションプランを作成しない旨決定しましたので、96 ページの「アクションプランの進行や効果を点検するとともに、同会が」の部分は削除します。 また、取組の評価・見直し結果を、必要に応じて市ホームページ等で公表する旨を追記します。
14	41	他のページでも「滋賀県レッドデータブック 2015」を元データとして取り上げていますが、2021 年度に出す基本計画でこの採用は古くはないでしょうか？ 2020 年版は次に県の紹介があります。 https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/koho/e-shinbun/oshirase/318283.html	ご意見のとおり、出典を 2020 年版に修正します。
15	42	元が滋賀県の資料なので仕方ありませんが、県有林の奥びわ湖・山門水源の森にも「ブナ」はありますし、その北側の私有林？にもブナ林があります。県有林は心配ありませんが、北側の私有林？(長浜市域)は立派なブナ林なので、伐採されてしまわないか心配です。	42 ページの「滋賀県で大切にすべき植物群落」(表 1-14)は、滋賀県の資料によるため、改定案のとおりとします。 私有林の保全については、「長浜市森づくり計画」による施策のとおりです。
16	46	鳥類 旧西浅井町の大浦川 上流部でも「ヤマセミ」は確認されています。	ご意見のとおり、鳥類(46 ページ)に記載を追加します。
17	47	ギフチョウ(旧西浅井町)は、2010 年に観察されたのを最後にこれ以降確認されていません。食草のアヅミカンアオイがシカの食害で激減したので、絶滅したと考えています。	滋賀県の資料を元になっているため、改定案のとおりとします。
18	49	タイトルの【「山門水源の森」を守る活動】は、県のネーミングライツで決まっているので次のように「奥びわ湖」をつけてください。「奥びわ湖・山門水源の森」を守る活動そこに掲載されている写真は出典の明記がありますが、著作権上、山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会に転載許可の確認をしてください。また、出典明記される場合は、「山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会ホームページ」としてください。	名称の表記は改定案のとおり、正式名称である「山門水源の森」とします。 転載許可及び出典明記については、ご意見のとおり対応します。

19	61	表の中「みどりを“まもる”」に「公園・緑地の適切な維持管理」とあります。56ページの基本方針にも「まもる」「つなぐ」とあるのですから、ぜひとも「適切な維持管理」をお願いします。 湖北支所の前庭や駐車場をよく見るのですが、そのの木々は何本も根元から伐採されています。また、夏場は草が生え放題で、あまりに目に余ったので勝手に草刈りをしました。その後何日もたってから、残った所を業者が草刈りしましたが、私が刈り取り後伸びた草は刈りとられていませんでした。 また、西側の公園もその中は年に数回草刈りをされますが、その周り一度もありません。そこで、南側や南東の角は私が勝手に刈っています。南東の角は草が伸びると見通しが悪くなり、子どもの通学路でもあることから車の往来に危険なためです。南側の桜の木などは、枝が雪の重みで垂れ下がって危ないので、秋に届く範囲で切りました。切り口には養生薬を塗ってあります。 せっかく植樹(みどりを“うみだす”)して大きくなったのに、剪定などの維持管理作業・費用捻出が難しくなり木々は切られてしまったのだと推察します。また、広大な長浜市内の公園のすみずみまではなかなか目が行き届いていないのだとも思います。しかし、木々は植えておしまいではありません。何十年も管理するにはそれなりの手間と費用が必要です。ぜひとも基本方針に沿っての管理をお願いします。 (関連文:65ページ「公共公益施設の緑化の推進」) (関連文:94ページ「公園や道路などの公共施設の整備にあたっては、地域の自然環境、景観等に調和した緑化を積極的に進めます。」)	本計画の基本方針に基づき市民ボランティア等に対する支援・協働により、公園・緑地等の適切な維持管理を推進します。 (74 ページの「公園・街路樹等の維持管理にかかる市民ボランティアの支援」、80 ページの「市民ボランティア等による公園・緑地等の保全活動の推進」を参照)
20	61	重点施策の中の「山門水源の森の活用」は「奥びわ湖・山門水源の森の活用」と修正してください。 ところで、この版は改訂のようですから以前からあった基本計画なのかもしれませんが、山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会の一員で15年近く活動する私は存じていませんでした。62ページ「多くの人々の協働により、森林の育成に」、73ページ「情報の共有化」「・・・協働によるみどりづくり」、74ページ「山門水源の森の活用」、86ページ「取り組み内容」、とあるように、ぜひとも情報を密にして共に活動させてください。よろしくお願いします。 {参考}(86ページ)「取り組み内容」 山門水源の森は、林地化した湿原や放置された森を復元するため、「山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会」などのボランティア団体と協働・連携し、環境体験学習・自然観察やみどりの学習の場として活用します。	名称の表記は改定案のとおり、正式名称である「山門水源の森」とします。

21	70	「ハイキングコースや・・・の活用」にはありませんが、奥びわ湖・山門水源の森には私たちが整備したハイキングコースがあります。コロナ前は年間3000から4000人が来場されていました。都市計画課・市役所関連課の方々、ぜひとも体験しにお越しください。また、余呉の菅山寺でも地元のボランティアがコースを整備しています。	貴重なご意見として承ります。ぜひ体験にお伺いしたいと思います。
22	72	「みどりの学習の推進」そこにはありませんが、西浅井町永原小学校には「やまかど学習」が総合的な学習の時間(低学年では生活科)に体系づけられており、引き継ぐ会でも学習に協力しています。また、西浅井中学校でも山門の森を全学年で活用いただいています。掲載されてはいかがでしょうか。	ご意見のとおり、記載を追加します。
23	73	「山門水源の森の活用」は「奥びわ湖・山門水源の森の活用」としてください。	名称の表記は改定案のとおり、正式名称である「山門水源の森」とします。
24	81	【里山エリア】「山門水源の森地区」は「奥びわ湖・山門水源の森地区」としてください。 (84ページ)の図の中、(85ページ)も「山門水源の森」は「奥びわ湖・山門水源の森」へ	名称の表記は改定案のとおり、正式名称である「山門水源の森」とします。